

# 一般質問通告順序表

No.1 (令和2年9月14日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	原口 政敏	市教育長	<p><b>1. 小学校の通学路の草木の伐採について</b> 国道 270 号沿いの通学路の草木を定期的に伐採できないか伺う。</p> <p><b>2. 大里川の拡幅について</b> 大里川の下流の拡幅工事について、令和元年 12 月議会では、「大里川の下流域を拡幅するのが一番大事であり、県との協議を進める」という答弁であった。下流の拡幅工事の、その後の状況について伺う。</p> <p><b>3. 市道の冠水について</b> 今年の 7 月豪雨でも、まぐろの館付近が冠水して住民が支障をきたしている。令和元年 12 月議会でもこの地区の冠水について質問したが、「対策を進めて検討している」との答弁であった。その後の対策について伺う。</p>
2	東 育代	市教育長	<p><b>1. 教育振興について</b> (1) タブレット学習への取組について伺う。 (2) 小中学校における、インターネットやスマートフォン、携帯電話の取扱い及び対応について伺う。 (3) 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、小・中学校を臨時休業としたが、その検証と今後の考え方について伺う。 (4) 不登校や不登校傾向の児童・生徒への支援について伺う。</p>
3	濱田 尚	市長	<p><b>1. 豪雨による災害対策について</b> 令和 2 年 7 月豪雨は熊本県を中心に全国に甚大な被害をもたらし、本市においても道路や河川、農業施設などに被害が出た。 (1) 本市のここ数年の浸水被害の状況を伺う。 (2) ポンプ場の稼働状況、河川の水門としての機能の検証や管理状況について伺う。 (3) 神村学園でも浸水被害があった。尻塞川の排水を抜本的に改善できないか。 (4) 河川の寄り州除去の規模拡大や河口付近の浚渫はできないか。 (5) 排水ポンプ車の導入の検討はできないか。</p> <p><b>2. 熱中症対策について</b> 猛烈な暑さが市民の健康を脅かす事態にある。 (1) ここ数年の熱中症による救急搬送の現状について伺う。 (2) 危険度の高い高齢単身世帯の現状をどのように把握しているか。また、生活困窮者にエアコン設置の補助をしてはどうか。</p>

4	中村 敏彦	市長	<p><b>1. 保育事業について</b></p> <p>(1) 「第一期建物系個別施設計画」で、生福保育所の「民間譲渡」日程が明らかにされたが、改めて民間譲渡の理由を伺う。</p> <p>(2) 平成 22 年（2010）6 月議会で、市長は「公立には公立の、私立には私立の良さがある」と答弁されたが、「公立の良さ」について、改めて市長の認識を伺う。</p> <p>(3) コロナ禍で深刻な貧困化、虐待の増加が指摘されている。民間譲渡については、アフターコロナの状況を見極めるまで検討自体を保留すべきと思うが、市長の認識を伺う。</p> <p><b>2. 関係人口増および移住・定住政策について</b></p> <p>(1) 政府の「2020 年、まち・ひと・しごと創生基本方針」では、「東京一極集中の是正＝分散型社会」を目指すとしているが、本市では毎年 400 人前後の減少が続いてきた。本市の人口減少に歯止めはかかったという認識か。</p> <p>(2) 2018 年県全体の空き家バンク活用状況は、成約が約 310 件で前年度比 85 件増となっている。本市の空き家バンクの活用状況ならびに平成 28 年以降の転入実績はいかがか。</p> <p>(3) 移住・定住メニューは他市にそん色ない。ふるさと納税も 10 億円以上で、寄付件数では県内 6 位、金額では 8 位。このようなプラス面を生かしての関係人口増加策はどのようなか伺う。</p>
5	中里 純人	市教育長	<p><b>1. いじめ問題について</b></p> <p>(1) 本市における「いじめ」の実態について伺う。</p> <p>(2) 地元紙・テレビ等で報道された「いじめ事案」について伺う。</p> <p>①教育委員会の内部調査の結果について</p> <p>②いじめと判断しなかった根拠について</p> <p>③重大事態の認識について</p> <p>④第三者委員会について</p> <p>⑤今後の対応について</p> <p><b>2. 投票率向上への取組と塩田県政について</b></p> <p>(1) 投票率について伺う。</p> <p>(2) 投票率の向上について伺う。</p> <p>(3) 過去最多の 7 名の立候補者があった今回の鹿児島県知事選挙への見解を伺う。</p> <p>(4) 塩田知事のマニフェストに対する見解を伺う。</p>

6	田中 和矢	市長	<p><b>1. 洋上風力発電に対する考え方について</b>  大規模な洋上風力発電施設の建設計画が持ち上がっている。背景に国の再生可能エネルギー推進があり、県内 7 区域のうち 2 件が本市に関わる。再生可能エネルギーの一つとして、豪雨や温暖化等の気候変動、脱炭素社会の実現、原発への依存を可能な限り低くするとの観点からは有効である。一方、漁業との共存、大型風車による景観の悪化、騒音や低周波の発生による睡眠障害等の健康被害も懸念される。市長の見解を求める。</p> <p><b>2. 「核ごみ処分場」応募の可能性について</b>  「北海道寿都町が原発の高レベル放射能廃棄物（核のごみ）の最終処分場選定に向けた第 1 段階の文献調査に応募を検討」との新聞記事を読み、我が市と立地的にも似た環境（近くに泊原発あり）で、財政難の自治体にとり応募するだけで 20 億円、概要調査で 70 億円は魅力的だとは思いますが、市民の健康と生命、故郷の全てを脅かす恐れのある誘致話に乗る事だけは避けるべきである。市長の見解を伺う。  併せて、本市議会が採択した「原発 40 年運転期間を守るとともに再生可能エネルギーの導入加速化を求める意見書」に対する市長の考え方・姿勢を伺う。</p> <p><b>3. 中止となったイベント予算について</b>  コロナ禍で各種イベントが中止となっている。その予算の使い方として、感染の危険があるにも関わらず最前線で献身的に働いている医療従事者に手厚く振り向ける考えはないか。</p>
---	-------	----	--

# 一般質問通告順序表

No.2 (令和2年9月15日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	松崎 幹夫	市長	<p><b>1. 県道川内・串木野線の「黎明トンネル」交差点の安全対策と旧道の取り扱いについて</b></p> <p>新しいトンネルが開通して2カ月余りで交通事故が発生した。荒川小方面からの車が交差点付近で一旦停止しても、羽島方面から来る車が非常に見づらい状況にあり、このままでは新たな事故の発生が危惧される。</p> <p>(1) 現状認識としてどのように捉えているか。</p> <p>(2) トンネル内の道路が右カーブとなり見通しが悪くなることを、施工前に県から事前説明はあったのか。</p> <p>(3) 事故発生後、荒川と羽島のまちづくり協議会から事故防止の安全対策を講じるよう要望書が提出されたようだが、どのような対策を考えているか。</p> <p>(4) トンネル内は非常に暗い。照明を増やすなどして明るくすることは考えていないのか。</p> <p>(5) 平成29年6月議会の一般質問で「旧道の利活用は県と協議する」旨の回答であったが、どのような協議がなされたのか。既に、一部工事が進められているようだが、工事の内容とスケジュールはどのようなか。</p> <p>(6) 旧道の活用については、荒川・羽島のまちづくり協議会等々と協議するとの回答がなされている。是非、行政と住民が一体となって進めてほしいと思うが、どのような考えなのか。</p>
2	吉留 良三	市長	<p><b>1. 災害から生命と暮らしを守る取組について</b></p> <p>(1) より身近な市町村が県管轄の河川の管理を総合的に強化し、防災・減災を目指すべきではないか。</p> <p>(2) 豪雨の頻発を前提にした防災対策や防災教育の徹底、専門知識を備えた人材の確保と育成が急務であると考えているが見解を伺う。</p> <p>(3) 繰越分も含めた災害予算の執行状況について伺う。</p> <p><b>2. コロナ禍での市民が安心して暮らせる取組について</b></p> <p>(1) 県外への移動制限やイベント自粛などにより、外出の機会が減少し本市産業への影響が大きいと考えるが、現状をどのように認識しているか伺う。</p> <p>(2) 食のまち応援商品券の効果や課題について伺う。</p> <p>(3) 市民・事業者の納税相談の状況について伺う。</p>

3	江口 祥子	市 教 育 長	<p><b>1. 子宮頸がん予防ワクチンについて</b></p> <p>(1) 定期接種が始まった当初から現在までの接種者数の状況と今後の予防接種の考え方について伺う。</p> <p>(2) 国が積極的勧奨を差し控えるとした内容を受けてから、対象者にどのように周知・対応されたか伺う。</p> <p>(3) 補助対象の最終年齢者に対して、個別通知でお知らせすべきではないか。</p> <p><b>2. GIGA スクール構想の取組について</b></p> <p>(1) 本市での学校 ICT 環境整備の状況と今後の計画について伺う。</p> <p>(2) 教職員の ICT スキルの向上やシステム障害等への対処に向けた準備状況について伺う。</p> <p>(3) GIGA スクール構想の取組における今後の課題について伺う。</p>
4	大六野 一美	市 教 育 長	<p><b>1. 予算計上について</b></p> <p>(1) 基本的な予算計上のあり方について伺う。</p> <p>(2) 公共工事における基本的な工事費計上の積算方法とスケジュール管理について伺う。</p> <p><b>2. 教育方針の真髓について</b></p> <p>(1) 教育とは、学校現場と保護者及び子どもたちとの信頼関係の確立が一番だと思う。この対応についてどのような見解か伺う。</p> <p>(2) 校長、教頭住宅の使用状況と今後の改修計画について伺う。</p>
5	西別府 治	市 長	<p><b>1. 内水ハザードマップ作成と浸水対策について</b></p> <p>(1) ハザードマップの必要性について伺う。</p> <p>(2) マップ基本方針の検討による効果について伺う。</p> <p>(3) 浸水シミュレーションによる内水浸水想定について伺う。</p> <p>(4) 市道大原港線道路形状変更による具体策について伺う。</p> <p><b>2. 漁業集落排水事業の公営企業法適用について</b></p> <p>(1) 特別会計を取り巻く状況の変化と改革の必要性について伺う。</p> <p>(2) 地方公営企業法適用の目的について伺う。</p> <p>(3) キャッシュフロー計算書による資金収支の状況について伺う。</p> <p><b>3. コミュニティサイクルの導入について</b></p> <p>(1) コンパクトシティ+ネットワーク構想との連携について伺う。</p> <p>(2) 自転車の公共交通との連携推進について伺う。</p> <p>(3) まちづくりの観点からの駐輪場整備について伺う。</p>

6	福田 清宏	市長	<p><b>1. 自主防災組織について</b></p> <p>(1) いちき串木野市の防災組織体制における自治公民館、各地区まちづくり協議会の自主防災会や事業所などの自衛防災組織の位置付けについて伺う。</p> <p>(2) 自主防災組織の育成強化について</p> <p>①市の防災組織につながる体制づくりのために、大規模災害等の発生時における自主防災会や自衛防災組織と消防団との連携した避難活動等について伺う。</p> <p>②自主防災組織の充実やリーダー等の人材育成等について伺う。</p> <p>③自主防災会の活動助成金の使途について伺う。</p> <p><b>2. 避難等の伝達について</b></p> <p>避難勧告や避難指示等の伝達要領について伺う。</p> <p><b>3. 防災行政無線について</b></p> <p>無線機の故障の問合せ対応について伺う。</p>
---	-------	----	--